



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第28回例会(2月10日)
平成29年2月24日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 駒木 進
幹 事 海野 尚
会 報 熊谷 隆司
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

ROTARY SERVING HUMANITY. '人類に奉仕するロータリー'..... ジョンF ジャーム

2016-2017 年度

第3回クラブアッセンブリー

■クラブ奉仕委員会／吉江信博 委員長

昨年7月からの駒木年度において、クラブ奉仕委員会は会長方針に則り、各小委員会が連携しながら活動に努めております。会員数も、スタート当初の69名から、現在は75名と6名の増加です。あと4ヶ月半、奉仕の精神を大切に「唇に歌を、そして明るく楽しいロータリー活動」を実践して参ります。

〔職業分類〕佐藤義正 委員長

活動計画書に基づいて、本年度は、生命保険・証券業・電気通信・全国放送・鉄道運輸・新聞発行の6業種の職業分類を充填しました。

そもそもロータリーの特色は職業分類で会員を集めることです。親睦から奉仕を生むという特色はここから出発し、これが故に永遠の発展が約束されました。

(参考) 2016年～2017年度 入会者

氏名	勤務先及び役職	職業分類	推薦者	入会日
作田 尋	住友生命保険 盛岡支社長	生命保険	平井 滋	2016. 7. 1
町 整	野村証券 盛岡支店長	証券業	檜崎憲二	2016. 7. 1
栗田 均	NTT 東日本 岩手支店長	電気通信	村井研一郎	2016. 7. 1
田中宏暁	NHK 盛岡放送局 局長	全国放送	阿部 広	2016. 7. 8
大内 敦	JR 東日本 盛岡支社長	鉄道運輸	田口信之	2016. 9. 2
西館政美	岩手日報社 広告事業局長	新聞発行	坂本広行	2017. 1. 13

〔会員選考〕村井研一郎 委員長

活動計画書に従い、推薦のあった候補者から次の6名を選考し、理事会へ報告致しました。

平成28年7月入会：作田 尋君・町 整君
栗田 均君・田中宏暁君

〃 9月入会：大内 敦君
平成29年1月入会：西館政美君

〔会員増強〕平井 滋 委員長

本年度7月1日 スタート時 69名
2月10日現在 75名

前回報告の後1月13日に岩手日報社の西館政美さんが入会しまして、1名加えて本年度6名の増強です。退会はございません。

〔ロータリー情報〕 吉田幸一 委員長

3月中旬に、各委員会と連携し、新入会員のためのオリエンテーションを行い歴史と綱領の学習に努め、さらに親睦をはかる交流会を開催する予定です。

〔出席〕 近藤 駿 委員長

残念ながら上半期の修正出席率は76.05%です。目標の80%を超えるのは6~7人の出席が必要です。ご協力をお願いします。

メイクアップとは他クラブの例会に出席した時になります。例会をしている時にその例会に参加しないで名前だけを書いてもメイクアップとはなりません。例会変更があった時、本来の例会場に行った時には名前だけでもメイクアップになります。あくまでも本人の申告になりますので出席簿を確かめて下さい。

〔会報〕 熊谷隆司 委員長

今年度も7か月以上が経過しましたが、会員の皆様のご協力により、穴を開けることなく会報の発行を継続することが出来ました。

今後の紙面内容として、会員の皆様の趣味、家族、ペットなどに関するエッセーも取り上げたいと思います。皆様から原稿(1,200字~1,500字程度)をいただければ幸いです。

また、来週、次年度の会報のスタイルにつき、委員、幹事等で協議する予定です。ご意見ある方は、私または会報委員までご意見をお寄せ下さい。

〔親睦〕 勝 雅行 委員長

納涼会に始まり、秋の懇親会、年忘れ家族会、新年慶寿の会と多くの会員、ご家族の皆様に参加いただきありがとうございます。お楽しみいただけましたでしょうか？

後は4月20日の観桜会のみとなりました。2月2日現在、盛岡の桜開花予想日は4月12日(水)、見頃予想は4月17日~4月23日との事です。どうか当たりますように。会員、ご家族の皆様の多数の参加をお待ちしております。

〔プログラム〕 勝部民男 委員長

今までのところ、卓話などスムーズに進行しています。最近は会員卓話が多く、外から招聘した方の卓話が少なくちょっと寂しい感もありますが、その分会員の充実したお話が良く、特に新入会員卓話がおもしろく、会社のお話なども聞いて良かったと思います。今後も継続して進めたいと思います。

〔雑誌・広報記録〕 藤村文昭 委員長

ガバナー月信6号、12月号に9月30日のガバナー公式訪問の記事を寄稿させていただきました。また来週開催されるIM(インターシティーミーティング)、についてもガバナー月信に寄稿させていただきます。

ここでせっかくの機会ですので、ロータリー情報誌「ロータリーの友」について報告いたします。今年度からサイズが正A4判となり紙面が縦に少し伸びて、今までより広がっております。また表裏の写真も一枚の写真となっております。この「ロータリーの友」は全国2,200クラブ、会員90,000人に対して年間115万部発行されております。『2013年手続要覧』の中に、すべての会員は優良購読者でなければならないと定められており、その購読が義務とされております。そのまま資源ごみにするのではなく、私も含めて、是非、ロータリアンの必読書となりますよう努力したいと思います。

■職業奉仕委員会／岡村 弥 委員長

職業奉仕委員会では、例年恒例の事業となっております職場訪問を、昨年10月20日(木)に実施させていただきました。あいにく、当日は小職出張で欠席のため、藤田治彦副委員長に運営、事業報告をお願いしてしまいましたが、旧岩手銀行本店(前 中の橋支店)の視察は、大勢のメンバーにご参加いただき、なごやかに終始したとうけたまわっております。ご協力、ご参加いただいた会員各位に感謝申し上げ、報告と致します。

■社会奉仕委員会／佐藤重昭 委員長

はやいもので駒木会長年度も第2四半期を過ぎ、第3四半期に突入致しました。

社会奉仕委員会の活動報告をさせていただきます。「さくら推進委員会」の県立美術館南側の三種類・60本の桜の植え替え作業は10月22日に全て終了致しました。今回は土ごと植え替えたので必ずや活着すると思います。環境保全委員会は3月17日の例会で環境保全ポスター表彰式を予定しております。

■国際奉仕委員会／三田光男 委員長

目的：米山奨学会による①留学生の受け入れ②青少年の交換留学③国際ロータリークラブとの交流④国際交流支援活動を進めること。①、②の国際奉仕は国内外の準備交渉に時間を要し、具体的な計画段階に至っていない。活動年度を越える取り組みが必要である。これまでの国際奉仕委員会の③④の活動について列挙する。

- 1) イタリアのロータリークラブへの訪問とバーナフラグの交換 (西島委員)
- 2) 「アメリカにおける老人ボランティアについて」の講演 (老人の会：斎藤委員)
- 3) 卓話：「英国に暮らして (1976～77年)」 (長野委員)

*なお、米山記念奨学会の現状を4月7日に卓話予定 (長野委員)

- 4) 50年程前のロータリー交換留学生マーガレット・カーニーさんの再来日による交流活動 (三田委員)

(1) 高校生・大学生との国際交流

岩手女子高等学校の2学年生徒との英会話 (午前2時間) (2クラス)

テーマ：「現代の英会話」

岩手看護短期大学2年生との国際交流

(午前2時間) (1クラス (60名))

テーマ：「ニューヨークの若者たちが使う英語」

(2) 三陸海岸被災地の視察

大槌町復興委員会の青年委員による、復興計画について進捗状況について車による巡回およ

び城山公園からの展望による視察 (道路や神社部分の保存とかさ上げ工事の進捗状況 (予算不足による遅れや住民の移転問題等)

(3) 盛岡老人福祉施設との交流

和敬荘：(老人福祉施設)：視察後、施設の構造・介護システム・地域交流について米国と日本の相違について、職員との懇談会を開催。(参加者約15名)

*盛岡初の孤児院(青雲荘)の歴史も話題となった。

■青少年奉仕委員会／海野 尚 幹事(代筆)

12月16日の年忘れ家族会において盛岡農業高等学校インターアクトクラブによる農産品の販売を行いました。会員皆様のご協力により完売いたしました。ありがとうございました。青少年委員会は、年が明けての後半、ポランの広場少年鑑別所などへの活動資金援助を引き続き行ってまいります。

■復興支援特別委員会／長澤 茂 委員長

復興支援特別委員会は昨年度から引き続き休止状態です。

■SAA／白石 茂 SAA

毎回の食事予定数も予想の範囲内であり過不足が出ていなくてほっとしている状況です。

会長テーマの童謡や唱歌も毎月1回だけでなく2度歌うこともありました。

他クラブからの来訪者が少なくちょっと寂しい気持ちになっています。

■会計／藤村文昭 副会計

第1四半期、第2四半期と上半期分の会費も全会員滞ることなくご入金頂き、予算も順調に執行されております。

福井富士子さんへの インタビュー

ワインは楽し



福井誠司会員の奥様で、日本ソムリエ協会の理事を勤める福井富士子さんにワインの楽しみ方や昨今のワイン事情をお聞きしました。

(聞き手：会報委員長 熊谷隆司)

—ワインとは、いつ頃、どんな経緯で出会ったんですか—

20代前半、サッポロビールの本社に勤務していた頃、ワインの研修を受けたことがきっかけです。料理をおいしくするだけでなく、人と人とを和ませるワインに魅せられて勉強を始めました。思いが昂じて会社をやめ、ワインスクールに通うようになりました。

—ソムリエコンクールにも出場しているんですね—

はい。ポートワインのソムリエコンクールなどで優勝し、招待でポルトガル、フランスなどワインの産地へ研修旅行に行きました。オーストラリア大使館でのコンクールでブラインドテイスティングをし、優勝したのも思い出です。

—ワインを楽しむコツは？—

ワインは嗜好品なので自由に楽しんでいいんです。ワインで料理を楽しむだけでなく、ワイン仲間を作ることも楽しいですね。ちな

みに料理との相性では、軽い料理には軽いワインを、重い料理には重いワインを、そして、料理の素材やソースの色と、ワインの色を合わせると良いと言われています。

—ワインは、産地、銘柄、味など選び方が難しいですよ—

そうですね。自分で勉強しながら選んでいくのも楽しいですが、なじみのお店を持って相談しながら選ぶのも一つのコツですね。最近、岩手のワインのレベルが上がってきて、岩手のワインがワインコンクールで入賞する等すごいですよ。ぜひ地元のワインも味わってほしいですね。

—自分や家族にとって特別な日に飲むワインを選ぶ場合は？—

子や孫が生まれた時のワイン（バースデービンテージ）、自分や子が結婚した年のワイン（ブライダルビンテージ）を買っておき、10年後、20年後の記念日にワインを味わうという方法もありますよ。

—あなたにとってワインとは—

ワインに出会って今の自分があり、ワイン仲間もたくさん出来ました。ワインが私の人生を豊かにしてくれたと思います。

—ありがとうございました—

例 会 報 告

第29回例会
平成29年2月10日(金)

- 12時30分 開会点鐘
- ・司会 駒木 進会長
- ・ソング 我らの生業
- ・四つのテスト斉唱

- ・会長報告 駒木 進会長
- ・入会祝 佐藤重昭君。
- ・結婚祝 川村勝浩君。
- ・幹事報告 海野 尚幹事
- 終了後第3回クラブアッセンブリー開催

【ニコニコBOX】

- ◆小川 惇君…2018-19年度、田中 堯史ガバナー年度の地区代表幹事

を吉江信博会員にお引き受け頂きました。ありがとうございます。これでガバナー事務所の主要メンバーが決まり、一安心です。

●メークアップ

東京浅草R.C.=橋本君。盛岡北R.C.=伴・熊谷(祐)・佐藤(仁)君。クラブ委員会=堺田・吉田(育)君。

出席報告 □ 会員数 /75 名 □ 出席数 /42 名 □ 出席率 /59.72% □ 前々回修正出席率 /73.61%

プログラムの
お知らせ ・2月18日(土) インターシティーミーティング (17日例会変更)
24日(金) 創立記念例会 会員卓話 小川 惇会員

- 本号編集担当 / 福田 莊介
- 次号編集担当 / 檜崎 憲二